ワイヤレスカメラ&モニターセット

取扱説明書

保証書付　要保存

このたびは、本製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本書をよくお読みの上、内容を
理解してからお使いください。
お読みになったあとも、本製品のそばなどに
保管していつでも見られるようにしてください。

ワイヤレスカメラ&モニター
TMBC-2001S



専用カメラ



専用モニター

目次

安全上のご注意・・・・・・・・・・2
使用上のご注意・・・・・・・・・・4
梱包内容・・・・・・・・・・・・・9
各部の名称とはたらき・・・・・・・10
製品仕様・・・・・・・・・・・・・13
故障かな？と思ったら・・・・・・・15
保証書・・・・・・・・・・・・・・16

安全上のご注意

本製品をご使用になる前に必ず本説明書をお読みください。
安全のために必ずお守りください。

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●ここに記載した事項は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと損傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を表示しています。

⚠ 警告

●万一異常が発生したら、車両のメインスイッチを切って下さい。映像が出ない、煙、異臭、異音など、異常な状態のまま使わないでください。火災の原因になる場合があります。
この様な時はすぐに車両の運行を停止して電装品の電源を遮断し販売店にご相談ください。
●運転手の視界を妨げる場所には、絶対に取り付けないでください。交通事故の原因になります。
●運転操作（ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの操作）を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取付や配線をしないでください。
●エアバックが装着されている車両に取り付ける場合は、作動時の妨げになるような場所には取付や配線をしないでください。
●故障や異常のままで使用しないでください。異常な状態で使用すると発火などの原因となります。
●分解や改造はしないでください。内部には電圧の高い部分があり、発火・感電の原因となる場合があります。

⚠ 注意

●ケーブルを傷つけない、ケーブルは紫外線が直接あたる場所に配線しないでください。被覆が硬化して壊れやすくなります。
またケーブル自体にテンションをあたえたり、熱い所に近づけるとケーブルが破損します。
●凍結防止剤または海水付着後は洗浄を行ってください。付着したままにしておくと、カメラが腐食しやすくなり、内部に水が入り故障する場合があります。
●カメラのレンズ部のお手入れをお願いします。レンズユニットに汚れやほこりが付着すると曇ったように見にくくなります。汚れる前に定期的なお手入れをお願いします。

⚠注意

●不安定な場所には取付や配線はしないでください。落ちたり、傾いたりして怪我や事故の原因になります。
●モニター取付スタンドの取付は、安全のためにしっかり固定できる水平な場所へ貼り付けてください。ダッシュボードの材質や形状など取付出来ない場合もあります。
●ダッシュボードの素材が樹脂製ではない場合は取付した場合、表面を痛める場合があります。
●本製品の動作温度範囲は製品仕様書に記載の通りになりますので超えた温度状況でのご使用は控えてください。
●カメラを取り付ける場合は、車幅からはみ出さない場所、また車の前後からはみ出さない場所に設置ください。
●強い衝撃を与えないでください。落下させたり、強くたたいたりすると故障の原因になります。
●大きい温度差がある場所は避けてください。モニター内部が結露して故障の原因となります。
●ほこりまたは高い湿気を避けてください。
●モニターは直射日光・温風・冷風が直接当たる場所・マイナス温度になる環境下での使用は避けてください。
●DC12～24Vのマイナスアース車専用です。
●車体に穴を空けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用してください。コード類の摩擦によりショートし、本体の故障や火災の原因となります。
●車体に穴を空けてコード配線を行う場合は、雨水が侵入しないようにシリコン接着剤などで密封してください。
●必ず付属部品を指定通りに使用してください。誤った使用は本機の脱落や故障などの原因につながります。

使用上のご注意

長く安全にご使用いただくために、下記の注意をお守りください。

専用カメラ

■製品の使用と保管について

1. 使用前・使用後は柔らかい布等で製品をやさしく清掃し、性能の長期維持に配慮すること。保管の際は、製品を適切な気温環境下に置いてください。
2. 製品、特にレンズ面を傷つけないでください。清掃は中性洗剤を使用し、ベンジン等の強刺激剤は使わないでください。
3. 使用時は落下や打撃等、製品に大きな衝撃を与えないでください。（衝撃による故障や脱落の恐れがあります。）
4. 振動が激しい場所で使用しないでください。（振動による故障や脱落の恐れがあります。）
5. カメラの無線アンテナは、使用前に本体にしっかりと固定してください。
   （固定が不十分な場合、モニターとのペアリング(接続) 中断や、アンテナが脱落する恐れがあります。）
6. 筐体が破損した状態で接続しないでください。（感電防止）
7. ユーザーが背面カバーを開けないでください。（感電防止）
8. 雨天時の防水性能および防塵性能を維持するため、
   アンテナ接続にゆるみがないことをご確認の上でご使用ください。

■発火事故などを防ぐために必ずお読みください

1. 使用される際には、本体に異常がないことをご確認ください。
2. 著しい損傷などがある場合は使用を中止してください。発火の原因になります。
3. ワイヤレスカメラの映像送信は80 m ですが、障害物が多い場合や電波障害がある場所では正常送信
4. できない場合があります。
5. 本体の改造および、使用限度を超えてのご使用は絶対にしないでください。発火事故などの原因になります。
6. 無線電波を搭載していますので、無線が禁止されている場所での使用は控えてください。
7. 使用しない際は、必ずケーブルを抜いて保管してください。
8. ペースメーカーなど、高度医療機器などを使用されている方は、カメラの使用を控えてください。
9. カメラ本体は、絶対に分解しないでください。
10. 地域や場所によっては、妨害電波が干渉する場合があります。
11. 異常な発熱など、カメラに異常が見受けられた場合は、下記連絡先までご連絡ください。
12. カメラを磁石で設置する場合、落下事故を防ぐため、必ず平面かつ鉄素材に取り付けてください。
13. 危険物運搬車両など、可燃性物質の近くには設置しないでください。

■その他のご注意

1. 故障が発生した場合は、販売店にご連絡ください。
   （ご自身で修理や改造をされますと有償・無償を問わず、修理や交換等の対応をお断りする場合があります。）
2. 運転中は安全運転に配慮し、カメラを操作したり、セット品のモニターの映像を注視したりしないようにしてください。

株式会社TCI 〒532-0012 大阪府大阪市淀川区新高1丁目5-4　TEL. 06-6151-3697

専用モニター

■製品の使用と保管について

1. 製品を適切な気温環境で作動してください。
   動作温度は－20℃～ +60℃としてください。
2. お風呂、台所、地下室やプールなど、湿気の多い場所で製品を使用しないでください。
3. 蒸気、ほこりや煙などの環境下で製品を使用しないでください。
4. 落下や打撃等、製品に大きな衝撃を与えないでください。
5. 振動が激しい場所で使用しないでください。
6. 製品を傷つけないこと。また、刺激性の強い洗剤で清掃しないでください。
7. 断線防止のため、ケーブルが過度に引っ張られたり、踏んだりされないよう配線に配慮してください。
8. モニターの換気のため、周囲の遮蔽物との間には十分な距離（5 センチ以上）を確保して設置してください。
9. モニターに水がかからないようにしてください。

■電源および配線について

1. 12V/24V の自動車用バッテリー、あるいは自動車の直流電源(シガー電源等) から電力を供給してください。
2. 全てのケーブルが正確に接続されていることを確認してください。
   （不適切な接続方法ではモニターが破損する危険性があります。）
3. モニター内部は高電圧になるため、筐体が破損した状態でモニターを使用しないでください。
   （感電防止）
4. 長時間モニターを使わない時は、電源コードを抜いてください。

■日常のメンテナンスについて

1. 感電事故防止のため、モニターを清掃する前に、全てのケーブルを抜いておくこと。
2. 感電事故防止のため、ユーザーが背面カバーを開けないこと。
3. モニターに損害を与えないよう、シンナーやベンジンなどの刺激の強い溶剤でなく、刺激の少ない洗剤を使用し、柔らかい布等でモニターを清掃すること。

■その他のご注意

1. 時々ハイライトや暗点がLCD スクリーンに表示されるのは正常な現象であり、欠陥ではございません。
2. モニターに故障が発生した場合は、販売店にご連絡ください。
   （ご自身で故障修理をされますと保証対象外となり、修理や交換等の対応をお断りする場合がございます。）
3. 運転中は安全運転に配慮し、モニターの映像を見続けないようにしてください。



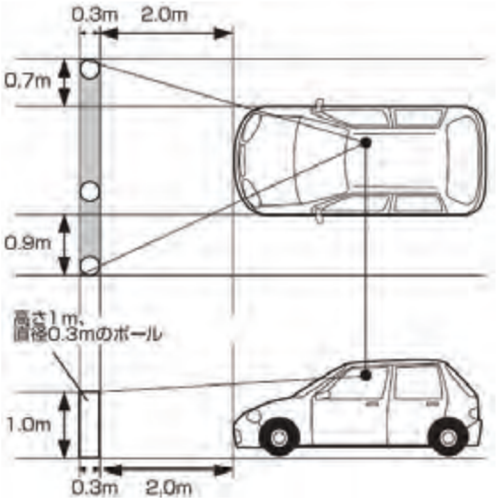
取扱説明書に記載された正常な方法で製品取扱いをされなかった場合、および使用者様ご自身で製品の修理を実施された場合は、保証期間中であっても保証対象外となることがございます。

スタンドの設置する前に

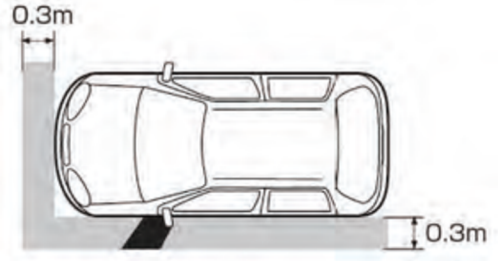
付属のモニタースタンドは上下に設置できるタイプのモニタースタンドです。
設置場所を定め、その位置が運転時の視界の邪魔にならない位置であるかご確認ください。

前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取り付けてください。



直線側方視界に関して

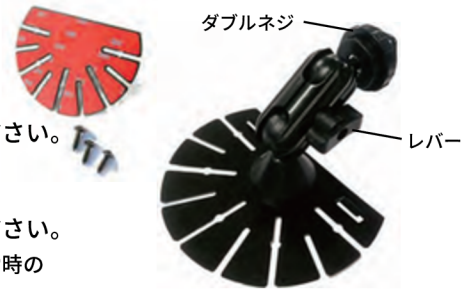


：運転視界基準エリア
：高さ1m、直径0.3mのポール
：適用除外エリア
(一定の大きさ以下)

※上図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

スタンドの取付

①モニターを固定するダブルネジを緩めてモニターを固定してください。
②取り付ける位置を仮止めしてください。
③吸着面のフィルムを剥がさずに、設置したい面に
当て本体を取り付ける位置を決めてください。
固定する面の油分や汚れを除去してください。
③取り付ける場所に吸着面のフィルムを剥がして強く押して貼ってください。
両面テープの特性として接着力が安定するのに24時間かかります。
接着力が安定するまで大きな負荷をかけないでください。
天吊りをする場合は落下防止のため、付属のビスとの併用で固定ください。

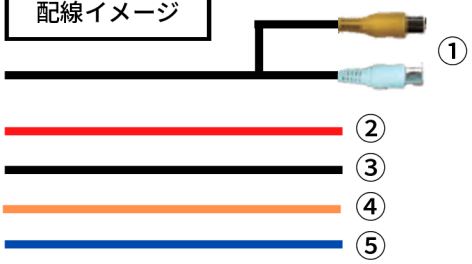


警告：エアバック装着車に取り付ける場合はエアバックのカバー部分および作動時の
妨げにならない場所に設置ください。
注意：取り付けたあとは、モニター取付スタンドを引っ張って、接着面が確実に固定
されていることを確認ください。

④モニターの底面がダッシュボードに当たるように調整してください。
注意：モニター底面がダッシュボードに当たっていないと接着面に負荷がかかり落下する場合があります。
⑤最後に横の角度調整レバーを使って見やすい角度に設置ください。

モニターケーブルの接続方法(※直電タイプの場合)

配線イメージ



① AV2入力：映像-黄色/オーディオ-白色
②赤色ケーブル：DC +12~24V ※3Aヒューズ
③黒色ケーブル：GROUND(アース)
④オレンジ色ケーブル：AV1優先(REAR VIEW=ON)
※オレンジ線に信号が入るとREAR VIEW(AV1)が切替となります。
バックしたときに自動切替させたい場合はオレンジ線をバック
信号につなぎます。
⑤青色ケーブル：AV2優先(SIDE VIEW=ON)
※青色線に信号が入るとSIDE VIEW(AV2)が切替となります。
方向指示したときに自動切替させたい場合は青線を方向指示(ウィンカーL/R)
信号につなぎます。

カメラの取付接続方法

1.　カメラの取付位置を決め、カメラを取り付ける。

ブラケット固定・直電接続の場合

●カメラ本体設置用の付属ネジは長さ種類の異なるネジを2種類用意しておりますが設置個所の強度によってネジが使えない場合があります。
その場合は状況に応じて市販のボルトとナット・ワッシャーをご用意頂き適切な設置を行ってください。
●カメラ本体をケーブルでぶら下げたり、ケーブルを引っ張ったりすることは、絶対にしないでください。
●泥はねや排気ガス等で表面ガラス部が汚れやすいところへの取付は避けてください。
①車体側にカメラ固定用ブラケット取付穴2箇所(4箇所まで可能)、及びケーブル通し穴を加工します。
・付属のグロメットを使用する場合は13mmの穴を空けてください。
②取付金具を付属のネジもしくは市販品のネジで本体側にしっかりと固定します。
・取付金具(ブラケット)には上下があります。右側写真のように「↑」を上に設置ください。
・大型車両の箱は鉄板が厚くタッピングネジで固定ができない場合があります。
その場合は市販のボルトとナットをご用意ください。
③カメラ本体を付属の座金組込ネジを使用し仮止めをします。
④「配線イメージ」をご覧になり配線を行います。
⑤配線終了後、リアバンパーまたは車両後端がモニター画面に映るように、カメラの取付角度を調整します。
⑥カメラ取付角度調整後、仮止めしたネジをしっかり締め付けてカメラ本体を固定します。
⑦車体に加工した取付穴、ネジ部及びケーブル通し穴は、必ずシーリング材(シーラント材など)で防水処理・防錆処理をおこなってください。



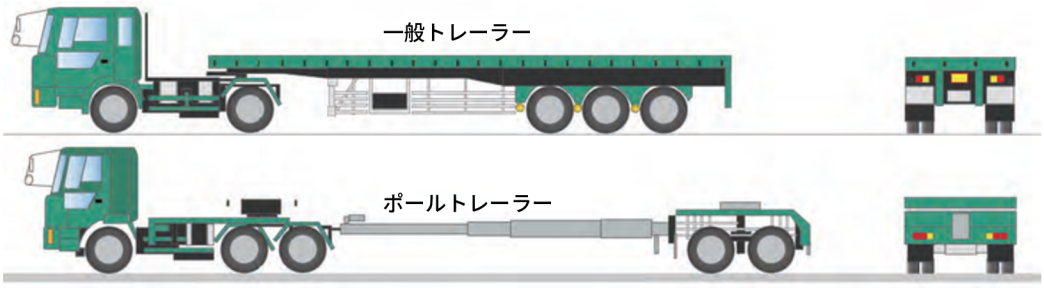
磁石設置の場合

⚠ 強力な磁石が使用されています。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の方、ならびに妊娠中や妊娠の可能性があるお客様は、本機を使用しないでください

●車両の外部に設置する場合は、雨天時の防水性能および防塵性能を維持するため、ご使用の前にUSB 充電ケーブル接続部のフタを閉め、アンテナ接続にゆるみがないことを確認してください。
●車両の鉄板部分、できるだけ平らな面に本機底面の磁石で設置してください。(脱落防止のため)
●無線アンテナの受信を良好に保つために、アンテナは地面と垂直にしてください。
●アンテナの周囲に障害物がないようにしてください。

カメラの固定位置に注意が必要な車種

下記の車種はナンバー周りなどの低い位置にカメラを固定するため、電波特性により受信機側(モニター)に映像が届きにくくなるため、送信機側(カメラ)のアンテナを延長アンテナ(オプション)に変更が必要な場合があります。



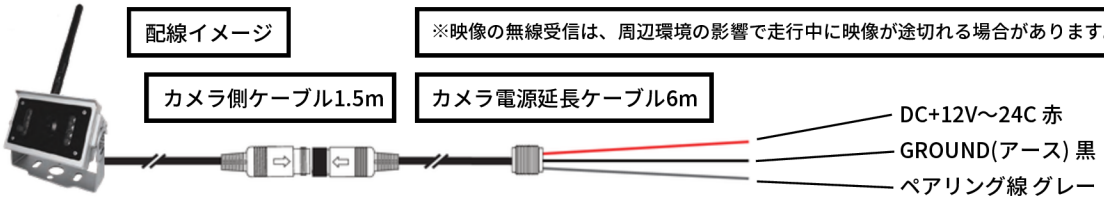
その他平ボディ―車両・タンクローリー車等

2.　カメラユニットに配線を接続する。
※注意：極性を逆に入れると破損の原因になります。

●カメラユニット本体と付属ケーブルを接続して電源の接続をします。
バック時のみ映像を映す場合はプラス側配線(赤)をリバース電源に繋いでください。
走行時も映す場合は通常電源(ACC/バックアップ)に繋いでください。
●DC12-24VとGROUNDを連結して通電後、モニターのAV1入力画面からカメラ映像を確認します。
●ペアリング線は通常使用時には繋がないでください。出荷時にはモニターとカメラはペアリング済みです。

配線イメージ

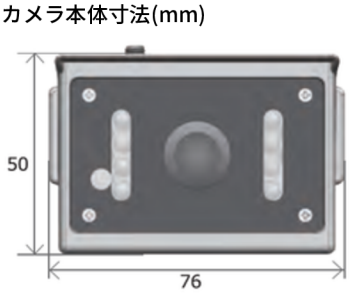
※映像の無線受信は、周辺環境の影響で走行中に映像が途切れる場合があります。



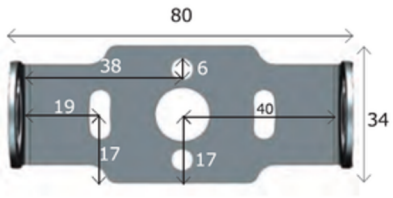
3.　カメラの角度調整を行う

●モニターに映し出されるバック画面を確認し、車両のバーやバンパー等を基準に角度を調整してください。

カメラ本体寸法(mm)



カメラ設置ブラケット寸法(mm)



●カメラを取り付けする位置や状況に合わせてブラケットを調整してください。

設置例

※カメラの固定穴は4箇所あり
前後上下の位置調整することが
できます。設置例を参考に固定
してください。



カメラのお手入れについて

●ベンジンやシンナー類、アルコール類は使用しないでください。
●コンパウンドが含まれた洗剤などで拭かないでください。傷が付き錆びる原因となります。
●レンズ部やまわりを乾いた布で拭くと傷の原因となりますので、汚れた場合は水を含ませたやわらかい布で軽く拭いてください。

梱包内容

専用カメラとモニター



カメラ本体
(+アンテナ)



直電源取得用
配線



モニター
本体



シガー電源
ケーブル



マウント
ブラケット
スタンド固定用タッピングネジ
黒…M4 ×15mm



ブラケット固定用ネジ+ボルト
M4 × 30(3個)
カメラ固定用ネジ
M4 × 8(3個)
(電池品番CR2025)



リモコン(電池付き)



ブラケット固定用
タッピングネジ
#8 ×19(3個)

各部の名称とはたらき

専用カメラ



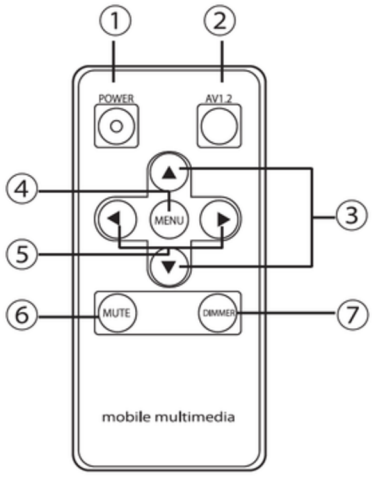
本体/リモコンの操作方法

モニター



① リモコンセンサー：リモコンの信号受光部
② MENU
③ ▶
④ ◀
⑤ SEL(▲▼)上下の移動および設定
⑥ 電源・外部入力
- 1秒以上長く押すと電源ON/OFF
- 短く押すと入力切替

リモコン



① POWERボタン：電源ON / OFF
② AV1.2：ビデオ入力切替ボタン
　　切替ボタンを押すたびにAV1とAV2が切り替えます。
③ UP-DOWNボタン：メニューリストから上下移動
④ MENU：メニューに移動します。
⑤ ◀▶：画面設定・機能設定をするためのボタン
⑥ MUTE：早押しはMUTE
　　長押しはカメラとのペアリング
⑦ DIMMER：手動で画面の明るさを調整します。(5段階)

モニター画面の調整・設定

PICTURE	
BRIGHT(画面明るさ)	50
CONTRAST(画面明暗)	50
COLOR(画面色調)	50
TINT(画面色の濃度)	50
SHARPNESS(鮮明度)	50
SEL▼▲　ADJ◀▶	

【操作方法】

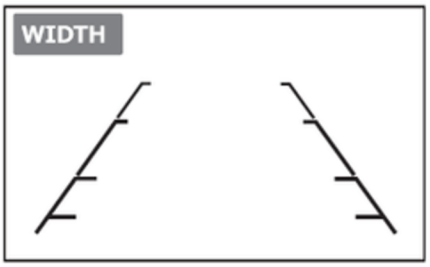
① メニューボタンを押して設定画面を出します。
(リモコンの場合もMENUボタン)
② SELボタンで各項目を選択します。
(リモコンの場合は▲▼ボタン)
③ ◀▶ボタンでお好みのレベルを選択します。
(リモコンの場合も◀▶ボタン)
※メニュー画面は自動的に約7秒後消えます。
またはMENUボタンを押すとメニュー画面が消えます。

FUNCTION	
REAR VIEW(後方設定)	ON /OFF
※出庫時はON設定、AV1優先となります。	
ROTATE(上下反転)	ON /OFF
PARKING(駐車線)	ON /OFF
RESET(工場初期化)	ON /OFF
SEL▼▲　ADJ◀▶	

AV1　SETUP	
MIRROR(左右反転)	ON /OFF
SYSTEM(入力画面)	A720
AV2　SETUP	
MIRROR(左右反転)	
SYSTEM(入力画面)	
SEL▼▲　ADJ◀▶	

SYSTEM
※入力される画質に合わせて設定します。
A720　→AHD1280×720
A1080　→AHD1920×1080
T720　→TVI1280×720
T1080　→TVI1920×1080
NTSC　→720×480
※AV1のSYSTEMは変更できません。(設定値固定)

駐車線の設定



①画面設定「FUNCTION」からPARKINGをONと設定すると
駐車線の設定ができます。
メニューボタンを押して駐車線設定画面を出します。

②SELボタンで [WIDTH] [UP\DOWN] [LEFT/RIGHT]
を選択します。(リモコンの場合は▲▼ボタン)
・WIDTH：◀▶ボタンを押して車線間の幅を調整します。(9段階)
・UP/DOWN：◀▶ボタンを押して車線を上下移動します。(5段階)
・LEFT/RIGHT：◀▶ボタンを押して車線を左右移動します。(5段階)

※PARKING OFFの場合、駐車線設定画面は表示されません。

製品仕様

専用カメラ

製品仕様	詳細情報
イメージセンサー	SONY 1/3" CMOS イメージセンサー
シグナルシステム	AHD 720P / 30fps
画角	水平最大170° / 垂直最大130°
画素数	1280(H) × 720(V)
ビデオアウト	コンポジット(1Vp-p,75ohm)
安定送信可能距離	>> 80Meter
周波数	2400 ~ 2483 Mhz
変調	OFDM / CCK
動作電圧	DC 12V ~ 24V
最大消費電力	440mA,12V / 230mA,24V(IR動作時) 320mA,12V / 160mA,24V(IR未動作時)
動作温度	-20℃ ~ 60℃
重量	約160g(Body)
外形寸法	76(W) × 50(H) ×44(D) (Body)
その他	赤外線ランプ(IR) ×8
防水規格	IP69K

専用モニター

製品仕様	詳細情報
ディスプレイサイズ	7インチLCD Back light 800×480 WVGA
ビデオタイプ	NTSC / AHD / TVI
輝度	400 cd/㎡
受信	AV1(AHD 720p 30fps)
オーディオ出力	内蔵スピーカー
受信タイプ	映像
外部入力	AV2(NTSC/720p 30fps/1080p 30fps + MONO)
周波数	2400 ~ 2483 Mhz
変調	OFDM /CCK
動作電圧	DC 12V ~ 24V
最大消費電力	840mA,12V / 420mA,24V
動作温度	-20℃ ~ 60℃
重量	約300g
外形寸法	184(W) × 110(H) × 16.5(D)

※すべての仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

法規の改正

2009年1月1日以降に製作された乗車定員10人未満の乗用車に車載カメラ等の外装品を取り付ける際、国土交通省公布の「外装の技術基準(※)に準拠した取付が必要となります。取付位置に一部制限が発生する場合がありますのでご注意ください。
「外装の技術基準(※)」[抜粋]
自動車の外部には、衝突又は接触時に歩行者等に障害を与えるおそれのある形状、寸法、方向または硬さを有するいかなる突起を有してはならない。

適応外となる部位
- 高さ2m以上の部分
- 直径100mmの球体が接触しない部分
- 曲率半径が2.5mm以上となっている部分
- 突出量が5mm未満で突起の外向き端部に丸みが付いている部分
- 突出量が1.5mm未満の部分
- 突起の硬さが60ショア(A)相当以下となっている部分

対象車種
- 2009年1月1日以降に製作された乗用車。
  (乗車定員10人未満の、専ら乗用の用に供する自動車)

尚、2008年12月31日までに製作登録された車両につきましては対象外となりますが、新基準に準拠した取付をお勧めします。

法規の詳細は国土交通省のホームページにてご確認ください。
- 国土交通省ホームページ
  http://www.mlit.go.jp/index.html

- 保安基準等関係基準の各条文検索一覧表【保安基準(自動車)】
  http://www.mlit.go.jp/jidosha/kijyun/kokujitou_index.pdf

- 第18条細目告示別添20外装の技術基準
  http://www.mlit.go.jp/jidosha/kijyun/saimokubetten/saibet_020_00.pdf

故障かな？と思ったら

以下の現象が現れても、故障とは限りません。修理を依頼する前に、まずは以下の項目をご確認ください。

症状	原因・対処方法
操作できない 電源が入らない	・電源コードが外れていませんか？ →電源コードを確認してください。 ・ヒューズが切れていませんか？ →ヒューズをチェックしてください。 ・アースがきちんととれていますか？ →ボディーアースのチェックをしてください。
音声・音が出ない	・配線が確実にされていますか？ →配線を再度確認してください。 ・入力切替を間違えていませんか？ →正しい入力モードに切り替えてください。 ・音量を最小にしていませんか？ →音量を再度確認してください。 ・MUTEしたままになっていませんか？ →MUTEを解除してください。
映像が出ない 画面が暗い	・電源が入っていますか？ →電源を入れてください。 ・他のAV機器との接続を間違えていませんか？ →接続を確認してください。 ・走行中に一時的に映像が途切れていませんか？ →映像の無線送信は周辺環境の影響で走行中に映像が切れる場合があります。
リモコン操作ができない	・電池の入れ方を間違えていませんか？ →電池の＋ーの向きを確認してください。 ・電池が消耗していませんか？ →新しい電池と交換してください。 ・送信距離が遠すぎませんか？ →本体と2m以内の範囲で操作してください。 ・リモコンと本体の信号受光部に障害物がありませんか？ →リモコンと本体の信号受光部に障害物がないか確認してください。

製品保証書

本製品は、厳密な品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障した場合は、保証規定に基づき無償で代替え品と交換いたします。
お買い上げの販売店に必ず保証書を添えて、ご依頼ください。

●保証規定

1. 本製品は必ず専門知識を持った業者に取付を依頼してください。
2. 保証期間内に、正常なご使用状態において、故障した場合のみに無償で代替え品と交換いたします。
3. 使用上の誤り、不当な修理・改造、お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他天災地変などによる損傷・故障は保障対象外となります。
4, 不正改造車に取り付けた場合や製品・部品・付属品等の紛失については保証対象外となります。
5. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。また再発行は行いませんので、大切に保管してください。

●TMBC-2001S　ワイヤレスカメラモニターセット

製品保証対象の種類

TMBC-2001S
購入日から3年間

上記記以外の同梱品及びラベル：出荷前点検後の欠損時のみ保証（※商品到着後15 日以内）

お客様情報

ﾌﾘｶﾞﾅ

氏名

〒

住所

電話番号

保証期間

※郵送の場合は発送日より期間を開始いたします。

TMBC-2001S

年　　月　　日から

年　　月　　日まで有効

シリアルNo 記載欄

※シリアルNo を書き換えられた場合、保証書は無効となります。

TMBC-2001S(専用カメラ)	TMBC-2001S(専用モニター)

株式会社TCI　〒532-0012 大阪府大阪市淀川区新高1丁目5-4　TEL.06-6151-3697